

## 令和4年度 第1回 名西高等学校学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和4年7月15日（金） 午後2時から午後3時30分まで

2 場 所 名西高等学校 会議室

### 3 会 議

#### (1) 役員選出について

会長に河崎藤花同窓会長，副会長に向井学校長が承認された。

#### (2) 協議

##### ① 学校経営方針について

向井校長がパワーポイントを使って説明を行った。コミュニティスクールができた経緯や教育方針重点目標等を説明した後，芸術科の3コースについて特筆すべきことを説明した。恵まれた環境によって大きな成果を収めていることなどを説明した。また，普通科の部活動での活躍や地域との連携についても説明した。学校経営方針について承認された。

##### ② 教育課程の編成について

佐藤教務課長が，令和4年度の教育課程について説明し，承認された。

##### ③ 学校評価総括評価表について

高曽根教頭が，令和4年度全日制の学校評価総括評価表について説明をした。

竹田教頭が，令和4年度定時制の学校評価総括評価表について説明をした。

##### ④ 地域との連携について

向井芸術科長が，今年度地域貢献活動の一つとして県警と書道部が合同で行うパフォーマンスについて説明を行った。また，人権コンサートや作品展，高川原福社会館におけるボランティア活動の実績を紹介した。

##### ⑤ 各委員からの提言等について

(ア) これからも相談しながら連携をとりたい。

(イ) 生徒は真面目でよく言うことを聞く。教えがいがあるのではない  
か。子宮頸がんワクチンの接種についても広く周知してほしい。

○学校より

アンケートをとっても「まじめ」「素直」という結果が出てくるが、  
その反面積極性に欠けるところがある。新学習指導要領の目指す  
「学びに向かう力」等、主体性・積極性の育成に努めていく。授業  
も見ていただきたいと思う。

(ウ) 石井町では、名西高校の生徒が地域貢献として、令和2  
年度から人権楽曲発表やボランティアを行っている。生徒  
は生き生きしており、地域の小中生の良いロールモデルと  
なっている。

(エ) エシカル（総合的な探究の時間）で講師として関わって  
いる。大人が計画した出来あがったものに生徒が参加する  
のではなく、生徒主導の活動をし、応援として大人が関わ  
るのはどうか。

○学校より

生徒が「社会の一員」であるという自覚を持ち、自分た  
ちの行動で社会が変わると感じる事が出来る体験が必要  
であると考えている。そのため、地域での学びの場を創出  
し、また高校生もよりよい町づくりに向け、提言など行え  
るよう石井町との連携を推進していく。

(オ) 初めての参加。自分も卒業生だが、生徒数が減っている  
ことが気になる。

○学校より

生徒数が減少しているのは残念だが、その反面、きめ細  
やかな個別指導ができる利点もある。「弱み」を「強み」  
に変えていく。